

いのちの言の葉2013

富山県教育委員会平成25年度いのちの教育総合支援事業

「おへそって、なあに ～一人一人が大切ないのち～」

富山市立浜黒崎小学校

平成25年6月10・14日実施

【授業の概要】

- 1, 生まれる前の話、生まれた時の話
「取れたへその緒はどうなったのかな」
- 2, 誕生の仕組みを知る

【いのちの先生】

中村 律子先生

・元看護師

(家族へ)

〇〇が生まれるとき、いろいろな人が来てくれたんだね。おばあちゃんも、ぶつだんに手を合わせてくれていたんだね。〇〇は、みんなのおかげで、元気に生まれてきたんだね。みんな、ありがとう。

(ママへ)

ママからの手紙をもらって、すごくうれしかったよ。「見守っているよ」と書いてあって、なきそうになったよ。いつも、ごはんを作ったり、そうじをしたり、せんたくをしてくれたりしてありがとう。大好き♡



(お母さんへ)

手紙に「うまれてきてくれてありがとう」と書いてあって、なきそうになったよ。ほかにも「〇〇は、ずっと、おかあさんたちのたからものだよ」と書いてあってうれしかったよ。大好きだよ。

